

文化学園大学附属すみれ幼稚園における子ども・子育て支援新制度移行について

1. 審議事項

学校法人文化学園より、文化学園大学附属すみれ幼稚園の子ども・子育て支援新制度（新制度幼稚園）への移行について要望が提出されたことから、子ども・子育て支援法第 31 条第 2 項の規定に基づく新制度幼稚園の利用定員の設定にあたり、子ども・子育て会議へ意見聴取を行う。

2. 経緯

- 昭和 47 年 8 月より、「多摩市諏訪 4-11」において、「幼稚園」として認可され事業開始
- 令和 6 年 6 月 13 日に学校法人文化学園から「新制度幼稚園移行に関する要望書」が提出された。

3. 新制度と現行制度の概要

(1) 各制度の比較

		位置付け・役割	財政処置	選考・保育料等の取扱い
新制度	「施設型給付」を受ける幼稚園	■学校教育を提供する機関 ■市町村計画で把握された「教育ニーズ」に対応	■「標準時間」に対応する「施設型給付」 ■幼児教育・保育無償化に対応した「子育てのための施設等利用給付」	■応諾義務 *定員を超えた場合は選考可 ■利用者負担は無償化 *一定の要件のもとで上乗せ徴収可
現行制度	「施設型給付」を受けない幼稚園	■学校教育を提供する機関	■私学助成（一般補助・特別補助） ■幼児教育・保育無償化に対応した「子育てのための施設等利用給付」	■建学の精神に基づく選考 ■利用者負担は設置者が設定

4. すみれ幼稚園の概要

(1) 現在の収容定員数及び直近 4 か年の在籍児童数（各年度 7/1 時点）

		満 3 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
収容定員数		20 人	70 人	105 人	105 人	300 人
令和 3 年度	在籍児童数		43 人	44 人	56 人	143 人
令和 4 年度	在籍児童数	4 人	26 人	42 人	47 人	119 人
令和 5 年度	在籍児童数	7 人	35 人	27 人	45 人	114 人
令和 6 年度	在籍児童数	2 人	29 人	34 人	28 人	93 人

(2) 新制度移行後の利用定員について

	満 3 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
利用定員数	20 人	30 人	35 人	35 人	120 人

5. 多摩市子ども・子育て・若者プランにおける量の見込みと確保方策

＜すみれ幼稚園新制度移行前＞

(単位：人)

2025（令和 7 年度）			1 号認定	増減数
			3-5 歳	
			教育のみ	
量の見込み（需要）－①			1,203	
確保方策（供給）－②			1,745	
内訳	特定教育・	認定こども園	375	
	保育施設	幼稚園	650	
	現行制度施設	幼稚園	720	
需給差②－①			542	

※量の見込み（需要）は令和 6 年度の値を用いている。

＜すみれ幼稚園新制度移行後＞

(単位：人)

2025（令和 7 年度）			1 号認定	増減数
			3-5 歳	
			教育のみ	
量の見込み（需要）－①			1,203	
確保方策（供給）－②			1,565	
内訳	特定教育・	認定こども園	375	
	保育施設	幼稚園	770	+120
	現行制度施設	幼稚園	420	▲300
需給差②－①			362	▲180

※量の見込み（需要）は令和 6 年度の値を用いている。

6. 所管部署の考え

- 国においては、平成 27 年度から制度が開始された「子ども・子育て支援新制度」への移行を推進しており、市町村においても原則認可・認定を行うこととされている。
- 直近 4 年間の 7 月 1 日現在の在籍児童数に鑑みて、すみれ幼稚園と協議の上設定した、新制度移行後の利用定員については、適正であると考えます。
- 上記のことから、令和 7 年度からのすみれ幼稚園における子ども・子育て支援新制度への移行に向け、手続きを進めることとしたい。

7. 今後のスケジュール（予定）

- 7 月 16 日・・・令和 6 年度第 2 回多摩市子ども・子育て会議にて、「文化学園大学附属すみれ幼稚園における子ども・子育て支援新制度移行について」意見聴取
- 7 月 30 日・・・令和 6 年度第 2 回多摩市子育て・若者支援推進本部にて「文化学園大学附属すみれ幼稚園における子ども・子育て支援新制度移行について」協議
- 9 月中旬・・・令和 6 年第 3 回多摩市議会子ども・教育常任委員会にて、「文化学園大学附属すみれ幼稚園における子ども・子育て支援新制度移行について」報告
- 10 月初旬・・・「令和 7 年度多摩市保育所等入所のしおり」にて、周知記事を掲載